



～避難所体験を通して「キャリア」について学びました～

12月20日(金)の6限目の3年生の道徳の時間に、日本赤十字社の方をお招きし、出前授業が開催されました。共同作業(ボードゲーム)を通して、自然災害の際、避難所を開設するとどのような課題に直面するかを体感しました。避難所では「避難者自身が動くこと」「ルールを守ること」が大切です。赤十字の方からは「タイムリーにルールを掲示板に示していける錦中生はすごいですね」というお言葉をいただきました。



皆さん中学生は災害時などの緊急時はもちろん、日々の生活の中でも地域社会の大切な担い手です。家族はもちろん、地域社会といった身近な人たちと協力し、助け合うことはとても大切な「キャリア」の第一歩です。

冬休みは、家や地域の方とお話をしたり、行事に参加したりできる機会が多いと思います。ぜひその機会を通して皆さんの「キャリア」を考える機会になるといいですね。

～2学期もたくさんの先輩からお話を聞きました～

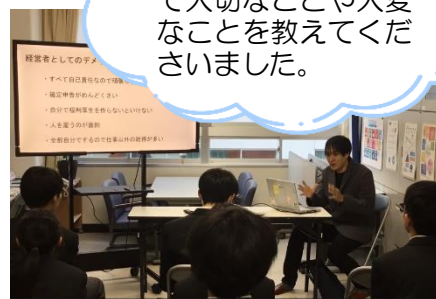
2学期も多くの先輩方からお話を聞く機会がありました。

先日は、前回の栄養士の方のお話につき、自営業をテーマに鍼灸院を経営される保護者の方からお話を聞きました。

12月13日(火)には「卒業生と語る会」が開催され、3年生に向けて大学生、社会人の6名の先輩が、ご自身のキャリアや皆さんに伝えたいことなど、熱く語っていただきました。

皆さんには頼もしい先輩がたくさんいます。これからも失敗を恐れず、いろいろなことにチャレンジしていきたいですね!

自営業という働き方で大切なことや大変なことを教えてくださいました。



「卒業生と語る会」の様子



教員や自衛官、建築事務所など様々な分野で活躍される先輩のお話を聞きました!



リーダーが代表して、これからの抱負と決意を述べてくれました。

